



ければならないことになる。確率の法則は、これを完全な不可能であると示している。人間の遺伝子には約 300 億個のヌクレオチドがあり、その 1% が 3 億個に相当します。

ここで適切な引用は、エドウィン・コンクリン教授の言葉である。彼はこう語っている。

生命が偶然によって生じる確率は、印刷工場の爆発によって完全版辞書が出来上がる確率に等しい。